

マンスリータイムズ

11月号

はまゆう支援学校



第34回文化祭



小学部



低学年

「はらぺこあおむし」の絵本をベースに「くいしんぼうな なかまたち」の劇発表を行いました。あおむしになって登場した子どもたち。りんごやなし、みかんを食べるために力を合わせてパズルを組み立てました。おなかがいっぱいになったあおむしたちは、ちょうちょになって登場です。フィナーレは、ちょうちょの曲に合わせての楽器演奏とカノンの曲に合わせてのダンス。一人ひとり、練習した力を発揮できた舞台発表になりました。



中学年



日本昔話の代表作「さるかに合戦」のお話に夢中になった子どもたち。1人ひとりが、自分の演じたい役を選んで、役作りをしました。愛嬌たっぷりのおさるさん、演技派のかにさん、いが栗を投げるタイミングばっちりのくりさん、やんちゃで、勢いのあるはちさん、貫禄あるけれど照れ屋のうすさん。どの役も素晴らしく、最高の演技と笑顔を舞台上で披露することができました。エンディング「にんげんっていいな」でみんなの心が1つになりました。

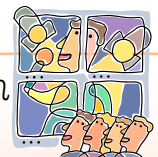


高学年

『カーニバル』をイメージした舞台発表を行いました。手作り太鼓による演奏や行進を行い、創作ダンスも披露しました。子どもたちの力で作り上げる舞台を目標に取り組み、児童それぞれが舞台セットの片付けなど、発表以外の役割も担いました。6年生にとっては小学部最後の文化祭。繰り返し取り組んだ練習や、これまで小学部で積み上げてきた力をもとに舞台の上で輝きを放つことができました。子どもたちにとっても教師や保護者の皆様にも、いつまでも思い出に残る素敵な文化祭の舞台発表になりました。

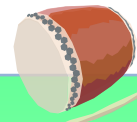
聴覚学級

今年は「踊る大捜査線ファイナル」の映画が話題になったので、これをやろうということになりました。台本は児童が考え、映画を見て役作りもしました。いろいろな先生を巻き込み、予行練習では初めて「予告編」にも挑戦しました。セリフのタイミングが難しく、その都度何回も話し合いをしながら練習しました。当日の舞台ではサプライズの演出もあり、会場の皆さんに楽しんでもらえたと思います。



中学部

「はまちゅう音楽フェスタ〜4Seasons〜」



今年の中学部は、日本の四季をイメージした4部構成の音楽発表を行いました。春、「ボディーパーカッション」。草木が育っていく元気な春を手拍子で表現しました。夏、「まつり太鼓」。『ヤッサ、ヤッサ、それぞれそーれ』のかけ声とバチを左右に振る踊りで夏祭りの楽しい雰囲気表現しました。秋、「豊年太鼓」。石川県に伝わる秋の豊作を願う太鼓をアレンジして演奏しました。冬〜春、合唱「手紙」。1学期から練習し続けてきた曲を中学部全員で歌いました。

1つの舞台とはいえ4部構成なので練習は盛り沢山になりましたが、「見に来てくれる人たちにいい演奏を見せたい」と生徒たちは文化祭直前まで熱のはいった練習を繰り返してきました。その甲斐あって本番はこれまでで一番の出来でした。中学部生徒の熱い思い、一生懸命さが伝わった、そんな舞台発表になったと感じています。

高等部

高1年

今年の文化祭テーマは『祭』。学校全体で行われる祭を盛り上げようと、全員でよさこい踊りを行うこととなり、日々練習を繰り返してきました。入学式からいろいろな行事や活動を共にすることで、仲間意識も高まり、高等部1年生全員が一つとなって表現する機会になったことだと思います。今回の文化祭では自分たちの演舞発表にくわえ、会場にいるみなさんと一緒に踊るという取り組みを行いました。中央で全体を盛り上げる総踊長、タイミングに合わせて掛け声を出す煽り頭、後ろから大きな旗を振り回す旗手、そして鳴子を両手に笑顔で踊る踊り子たち。最後には、会場のみなさんが本当に楽しそうに踊っている表情が印象的でした。



高2年



高等部2年生は、12月に修学旅行で沖縄へ行きます。沖縄の文化や歴史を調べていく中で、お盆の時期に踊られる伝統芸能「エイサー」を知りました。そこで、今回の文化祭では、演舞の曲目にポップソングを取り入れた「創作エイサー」に取り組みしました。毎日、少しずつ練習してきた成果を当日元気いっぱい発表することができました。

高3年

Come Back はまゆうミュージックステーション〜卒業スペシャル〜に取り組み、EXILEとAKB48のダンスに挑戦しました。文化祭までの約1ヶ月間、それぞれのグループに別れて振り付けを繰り返し練習しました。初めはなかなか振り付けを覚えられずに苦労する様子が見られましたが、段々と上手く踊れることが生徒の楽しさにつながっていたと感じます。当日の舞台発表もいきいきと自分たちのダンスを披露する姿が見られました。最後は他学部の生徒も参加して、EXILEのChooChooTrainを踊り大いに盛り上がりました。



音楽A班

文化祭に向けて1学期から和太鼓演奏に取り組んできました。4月当初は音もみんなの気持ちもバラバラでしたが、3年生が中心となり、みんなをひっぱり、練習を重ねていく中で次第にひとつにまとまってきました。文化祭当日は、練習の成果を発揮し、最高の「天空海潤」を披露することができたと思います。

バザー



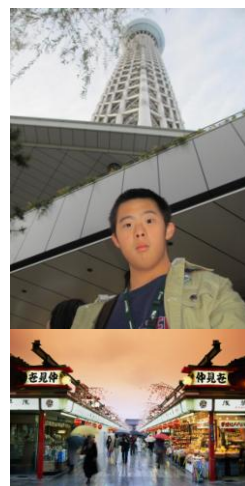
実行委員会バザーとして、今年度も「本・CD屋」「おもちゃ・お菓子屋」「パン屋」の3店が出ました。中学部・高等部生徒から、バザー委員を募り、準備に向けて文化祭までの期間に、7～8回集まりました。活動内容としては回収箱を設置し、全校児童生徒や保護者に呼びかけて古本やCD、おもちゃなど、いらなくなったものを集めること、ポスターを書いて店の宣伝をすること、集まった商品に値段を付けること等があります。パン屋さんはパンを焼いている作業所や、近隣の店から仕入れをし、販売します。当日は13時30分の開店を待って、各店の前には長い列ができ、大盛況でした。売る方も買う方も、金銭の学習として良い経験にもなり、児童生徒はとても意欲的に参加していました。実行委員会バザーとは別に、中学部や高等部の作業バザーやPTA主催のバザーもありました。

中学部修学旅行



10月24日（水）～26日（金）、2泊3日の行程で東京方面の修学旅行に行ってきました。

1日目。最初の目的地である「東京スカイツリー」では、その高さにびっくり。350mの展望台から見下ろす景色は圧巻でした。あまりの高さに腰が引き気味になりながら窓際まで移動する生徒もいました。エレベーターの速さにもみんな驚かされました。浅草では、ライトアップされた浅草寺がとてもきれいでした。人形焼き、焼き煎餅などを購入し友だちとおいしく食べ歩きました。



2日目。待ちに待った東京ディズニーランドへ。たっぷりと一日楽しみました。各グループに分かれ、お目当てのアトラクションをいくつかまわり、夜のパレードも少し見学しました。大音量と華やかな電飾に圧倒される生徒たちでした。

3日目。お台場ではフジテレビ見学をしました。横浜中華街での食事では、大皿で出される中華料理をお腹いっぱい堪能しました。宿泊先のホテルでは、友だちとの会話が弾み、どの部屋も賑やかでした。みんなで入るお風呂もついつい長風呂になっていました。



3日間という短い時間でしたが、友だちと一緒に過ごす時間はかけがえのない経験になりました。

育友会研修部「手話教室」

11月1日(木)に、育友会研修部主催の、保護者を対象にした手話学習会がありました。参加者は6名でしたが、昨年度から継続して参加していただいている保護者に加え、初めて手話に触れたという方もおられ、和気藹々と楽しみながら「手話」を学習できました。

本校職員が講師役を務め、自己紹介や日常会話の基礎的な単語の手話を、学習しました。参加していただいた方の意外な一面が分かったり、共通の趣味だったりすることで、より手話を付けた会話を楽しむ事が出来ました。

今回は3学期の予定ですが、もっと多くの方に参加していただいで、手話に親しんでもらいたいと思っています。



講師の二人です
(本校職員)

いきいき交流教室「バルーンアート」



11月23日(金)、育友会といきいき交流教室共催で「親子バルーン教室」を開催しました。会場は本校第2遊戯室、講師は、昨年に引き続き、田辺西牟婁ジュニアリーダーズクラブ「ドルフィン」のみなさん(上富田中学校の生徒2名、西牟婁振興局担当職員1名)にお願いしました。

細長い風船に空気を調節して入れ、それをねじったり組み合わせたりしながら、犬や花、くま、剣などたくさんのもので作りました。

参加者は、小学部から高等部まで、興味のある子どもや兄弟、家族など総勢約30人。最初は、風船が割れないかとおそろおそろ取り組んでいた子どもたちも、なかなか割れないことが分かってくるにつれ、手つきも大胆になり、見本や作り方の説明書を見て作りたいものを選び、教えてもらったり自分で工夫して、たくさんの作品を作りました。保護者の方も、熱中して、親子で作品づくりを楽しみました。



12月の行事予定

- 第2回きこえとことば・みえかた相談会 12月6日(木)
- 参観日 12月7日(金) 寄宿舍 お楽しみ会 12月7日(金)
- 高等部2年 修学旅行 12月12日(水)~14日(金) 沖縄方面
- いきいき交流教室「乗馬体験活動」 12月15日(土)
- 2学期終業式 12月21日(金)